

地元の金融機関の若手職員が「三原だるま保存育成会 青年部会」を結成します！
～三原の伝統工芸「三原だるま」を承継します～

作り手が高齢化している三原市の伝統工芸「三原だるま」の継承に、三原市内の金融機関の若手職員3名が乗り出し、「三原だるま保存育成会 青年部会」を結成します。

1. 青年部会 結成までの経緯と目的

- (1) 今春、支店で全国のご当地だるまの展示会を開催した際に、「三原だるま」の歴史や込められた思いにふれ、「三原だるま」への関心を高めたことがきっかけ。
- (2) 保存団体「三原だるま保存育成会」の会員7名は60～80代で、後継者もいないと知り、地域の伝統を後世に残していきたいと保存育成会に弟子入り。
- (3) 三原の伝統工芸である「三原だるま」の承継のほかに、若い世代を対象に積極的に「三原だるま作り」を広めていくことを目的に、令和3年12月1日に「三原だるま保存育成会 青年部会」を結成します。

2. 青年部会の活動内容

「出張だるま作り教室」として、主に地元の小学校に積極的に出向き、小学生低学年に、「一からのだるま作り」を体験してもらい、小さいうちから地元の伝統工芸に触れ、郷土愛を育んでもらえればと思い、活動してまいります。

3. 「三原だるま保存育成会 青年部会」市長表敬訪問

- (1) 日時：令和3年12月3日（金）10：30～10：50
- (2) 場所：三原市役所 4階 市長応接室
- (3) 内容：「三原だるま保存育成会 青年部会」の所信表明と今後の活動や展望についてお話しします。
若手職員が作成した「初 三原だるま」をご披露します。

4. 表敬訪問者

「三原だるま保存育成会」代表	鳥生悦郎 80歳（S16. 2.17生）
「三原だるま保存育成会 青年部会」会員（広島県信用組合三原支店 職員）	山田桃花 19歳（H13. 11.22生）
〃	〃
〃	〃
	渡辺麻依 21歳（H11. 11.16生）
	〃
	西谷 祥 27歳（H 6. 1. 6生）



鳥生先生の指導風景（右が鳥生先生）



だるまと真剣に向き合う若者

【問い合わせ先】 三原だるま保存育成会 青年部会 事務局（担当：田邊）

〒723-0016 三原市宮沖1丁目7-1 広島県信用組合三原支店内 TEL 0848-64-8555